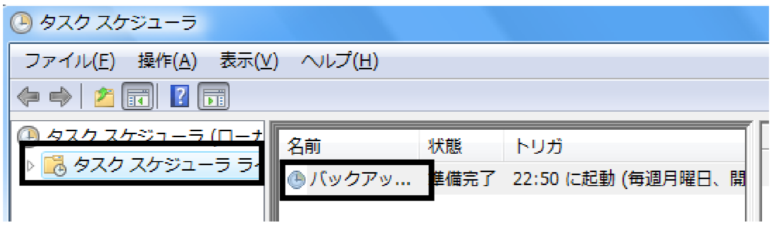
バックアップ・ユーティリティのご注意
－定期的にバックアップを取るときの設定について－

このパソコンには、万一の事態に備えて、データの控え（バックアップ）を取るための「バックアップ・ユーティリティ」というソフトがあり、任意のタイミングだけでなく、決まった時間に定期的にバックアップを取る（バックアップのスケジュールといいます）こともできます。

バックアップ・ユーティリティのスケジュールは、Windows の「スケジューラ」という機能を利用していて、パソコンの電源が入っていない（省電力状態）のときにも設定できるようになっています。しかし、省電力状態のうち、休止状態(モデルによってはご購入時の状態では、スリープ状態になってから 30 時間後に自動的に休止状態になるよう設定されています)からの復帰にはある程度時間がかかるために、復帰完了したときには設定時間が過ぎていて、バックアップ・ユーティリティが正しくバックアップできないことがあります。

このような場合に備えて、バックアップ・ユーティリティでスケジュールを設定した後に、次のような設定をしてください。

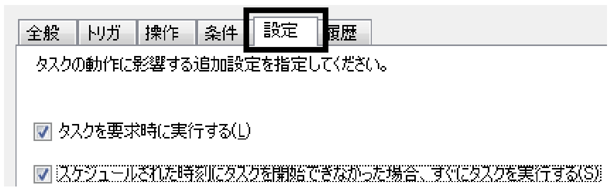
1. 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」をクリックし、表示された「コントロールパネル」画面から、「システムとメンテナンス」→「管理ツール」を選択します。
2. 「タスク スケジューラ」をダブルクリックし、「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、「続行」をクリックします。
3. 「タスク スケジューラ ライブラリ」をクリックし、表示された一覧から「バックアップ・ユーティリティ」をダブルクリックします。



4. 「全般」タブの「構成」欄の クリックし、「Windows Vista™ または Windows Server™ 2008」を選択します。



5. 「設定」タブをクリックし、「スケジュールされた時刻にタスクを開始できなかった場合、すぐにタスクを実行する」チェックし、「OK」をクリックします。



※参考

「バックアップ・ユーティリティ」の使い方について詳しくは、バックアップ・ユーティリティのヘルプまたは『パソコンのトラブルを解決する本』の「もしものときに備えて(バックアップ)」－「バックアップ・ユーティリティでバックアップ/復元する」をご覧ください。

853-810913-076-A

810913076A